

好奇心大学活動レポート

vol.1 2022/12/21 (水) 第1回開催報告

○Kitakyu U29について

北九州市では「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、本市の将来を担う「若者に選ばれるまち」となるための取り組みを令和元年度から推進しています。それに伴い、まちづくりに関わりたい若者たち（北九州市内の学校に通う学生や29歳以下の若者など）がつながり、新しいことに挑戦するプラットフォームとして、北九州市未来創造ネットワーク「Kitakyu U29(キタクキューユニーク)」を2022年11月に創設しました。

○好奇心大学について

好奇心大学とはKitakyu U29に参加する学生たちが北九州の未来について考え、若者視点で好奇心溢れたアイデアを企画提案する長期ワークショップです。単に企画提案をするだけでなく、全5回のプログラムの中で自分とまちと向き合いながら、仲間とともに切磋琢磨し、成長を目指します。



○第1回開催概要

日時 : 2022/12/21 (水) 19:00~21:00
開催場所 : ATOMica北九州
※小倉駅近くのコワーキングスペース
(北九州市小倉北区京町3丁目1番1号セントシティ7階)

参加者 : Kitakyu U29の学生18名(うち3名はオンライン参加)

今年度は次の3テーマを掲げ、チームごとに3月下旬の最終発表会に向けて取り組んでいきます。

- ・市制60周年を北九州市内外に発信
(以下：市制60をチーム名とする)
- ・映画の街・北九州を活用した若者視点のまちづくり
(以下：映画FCをチーム名とする) ※FC/フィルムコミッションの略称
- ・北九州市の魅力在市外に伝える方法の研究
(以下：広報PRをチーム名とする)



北九州市未来創造ネットワーク「Kitakyu U29」に所属する学生たちによるワークショップ「好奇心大学」が2022年12月21日よりスタートしました。

○個人の深掘りワーク～目的と目標の言語化～

第1回はまずはじめに個々人がどうして好奇心大学に参加しようと思ったか、好奇心大学で何を成し遂げたいか、一人一人が自分自身のことを深掘り、見つめ直すワークを行いました。自分自身を変えるため、自分のやりたいことを実現するため、北九州市のまちづくりに関わるためなど、一人一人が各々の目的、目標を考え、共有し合いました。



目的や目標に対しても、「どうしてそう思うのか?」を問いかけ、自分が本当にやりたいことを考えて書き出しました。

○グループワーク～テーマについてのインプット/チームのMission・Vision・Value決定～

後半はテーマごとの3チームに分かれ、各チームの担当課より市が抱える課題の共有を行いました。また、チームごとに好奇心大学で何を成し遂げるかを話し合い、今後の行動指針となるMission・Vision・Valueを決定しました。

- Mission : チームで何を成し遂げたいのか?
- Vision : チームの理想の状態はどんな状態か?
- Value : チームで大事にしたい価値観や行動指針



市制60チーム

- Mission : 2回目以降に継続検討
- Vision : まちと自分と若者を未来へつなぐ
- Value : コミュニケーションをとる・誰一人取り残さない
主体性を持つ・意見を言いやすい環境づくり

北九州市は昭和38年2月10日に旧5市合併により誕生してから、令和5年2月に市制60周年を迎えます。この節目の年に今後の未来の発展につなげるため、キャッチフレーズ「みらいつなぐ北九州」とともに、周年事業を行っていきます。これに関連した事業や情報発信について、若者目線でのアイデアを今後検討していきます。



広報PRチーム

- Mission : 北九州市を知る。そして発信!
- Vision : 思わずシェアしたくなっちゃうパーティー
- Value : 超絶楽しむ!・私たち目線・みんなで成功

北九州市は、2020年版 住みたい田舎ベストランキングで子育て部門で2位、シニア部門で3位に入り、観光では日本新三大夜景で1位に選ばれるなど市外からも注目される魅力があります。これらの魅力をより一層市外に発信していくアクションを検討していきます。



映画FCチーム

- Mission : 自分たちがきっかけに「映画の街北九州」を広げる
- Vision : KFC博士になって「映画の街北九州」を自慢できるチームになる
- Value : 個性を解放する・主体的に情報をとりにいく
全員リーダー

北九州市は、1989年から映画やドラマ等の撮影誘致と支援に取組み、2000年に北九州フィルム・コミッション(KFC)を設立し映画に関わる取り組みに注力しています。今後より一層、「映画の街北九州」を周知していきたいという思いからまずは市民に映画に親しんでもらい、来年度の国際映画祭を多くの人に知ってもらうにはどんなことができるのかを若者目線で検討していきます。



第1回まとめと次回のアクションに向けて

第1回ということで、一人一人が自分自身のやりたいことと向き合い、個々人の目的を明確化することが今回のゴールでした。時間をかけて、普段はあまり意識しない「なぜ自分がやりたいのか」と向き合い、好奇心大学における「目的・目標」を決めました。さらに、好奇心大学の期間に「決めること」(意志を持ってやり切りたいこと)、「断つこと」(勇気をもってやらないこと)を考え、今後の活動に向けての決意を共有しました。また、それぞれのチームの今後の行動指針について、Mission・Vision・Valueの観点で各チームが話し合い、議論した内容を全体に向けて共有しました。

第2回(1/18)は今回決めた指針を行動のベースに、チームごとにより具体的なアクションに向けての作戦を検討してもらおう形で進んでいきます。